

## 今回のテーマ

# ピンクシャツデー (いじめ反対の日)

## ●令和8年2月25日(水) ピンクシャツデー

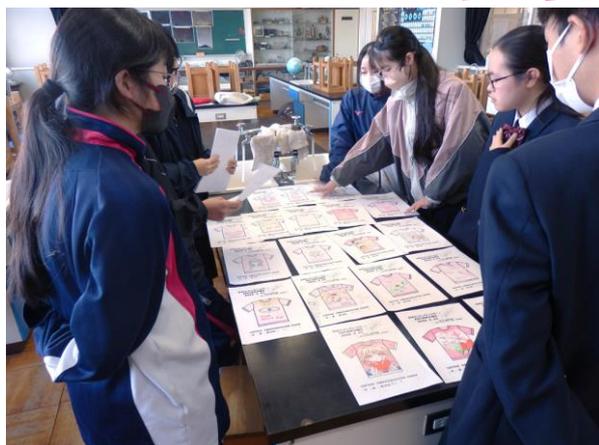
中学2年生の道徳教科書に「明日、みんなを着よう」という教材が掲載されています。教材の概要は次の通りです。

2007年、カナダの学校で、ピンク色のポロシャツを着て登校した生徒がしつこくからかわれてしまいました。いじめられた経験のある上級生のトラヴィスは、友人のデイヴィッドとなんとかしたいと話し合い、翌日ピンク色の物を身に付けて登校しようとインターネット上にある学校の掲示板で呼びかけます。翌朝、300人以上もの生徒が、ピンク色の物を身に付けて登校しました。その光景を見て、前日にいじめられた生徒は安堵の表情を浮かべたのです。

日本のピンクシャツデーは2月の最終水曜日となっています。そこで、生徒会執行部が審査委員となり、いじめ反対の意思表示にふさわしいデザインを選ぶ、〈ピンクシャツ・デザインコンクール〉を開催しました。



## 審査風景



### ●令和7年度 ピンクシャツ・デザインコンクールの結果発表



3年生



3年生



3年生



2年生



2年生



1年生

**入賞作品と、その中に込めた想いは、  
令和8年度まで受け継ぎ、掲示します！**

“Kind words can be short and easy to speak,  
but their echoes are truly endless.”

「優しい言葉は、それがどんなに短く簡単な言葉でも、  
いつまでもいつまでも心にこだまします」

マザー・テレサ(カトリック教会の修道女)